

創作への意欲を語る久保さん（右）と平井さん



## 芸術談義を披露 福島の切り絵展

切り絵画家・久保さん  
ピアニスト・平井さん

切り絵画家・久保さんの展覧会「切り絵で描くジャポニスム」が開催中の福島市のとうほう・みんなの文化センター（県文化センター）で二十三日、トークイベントが開かれ、久保さんとピアニスト平井さんが芸術談義を繰り広げた。

井元喜さんが芸術談義を繰り広げた。平井さんは広野町ゆかりの童謡「どんぼのめがね」を作曲した平井康三郎さんの孫。久保さんと平井さんは初めて会った食事の席で創作への意欲や姿勢について語り合ったエピソードなどを披露した。

展覧会は「日本「食」の異国の三コーナー」に分かれ、日本の伝統的な家屋や自然などを描いた約百八十点が並んでいる。

### 【切り絵で描くジャポニスム】

- ◆観覧ガイド
- ▷主催—福島民報社
- ▷共催—県文化振興財団
- ▷会場—福島市、とうほう・みんなの文化センター（県文化センター）
- ▷会期—5月6日まで（無休）
- ▷開館時間—午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ▷観覧料—一般1000円、小中高生500円、小学生未満無料。
- ▷問い合わせ—福島民報社事業局 電話024(531)4171